



連合婦人会ダンスエクササイズ教室 (2019/2/7)

年に一度開催の連合婦人会による交流会が2月7日に行われました。

婦人会の交流を目的とし、昨年好評だったダンスエクササイズ教室を今年も行い、今回は各集落から合計46名が参加されました。音楽に合わせて動き、汗をかいて、冬に鈍った身体をほぐしました。休憩時間には話も盛り上がり、心身共に活気溢れる時間を過ごされました。

目次

- 2-4 公民館まつり
- 5 子ども公民館教室
- 6 教育委員会だより
- 7 ウィンタースポーツフェスティバル
スマイルスポーツ大会
- 8 ニューフェイス
森の音楽会
- 9 鯉の眼
動物バトンリレー
- 10 柔道教室餅つき・鏡開き
公民館の動き
戸籍の窓口
一喜一憂

フラダンス
(マイレラウリイ)



舞踊
(日本舞踊 竹本流 輝実会)



第37回

公民館まつり

平成31年3月7日～3月9日

舞踊
(水扇会)

舞台発表の部

コーラス
(コール・モア)



コーラス
(クールピアチュレ)



フラダンス
(フラダンス教室)



朗読
(朗読ボランティア風の子)



ジャズダンス
(プチキッズジャズダンス)



コーラス



日頃から歌うことを楽しんでいる仲間たち。全員で練習ができる機会は少なかつたけれど、本番が近づくとつれ集中でき、今日は良い舞台となりました。

保護者の声

終わってホッとする気持ちもありますが、子どもたちの充実した顔を見ることができ、親としても充実感を得ました。



舞台発表後は達成感と充実感に満たされ、チームごとに感極まって大盛り上がり。

子どもジャズ



本番直前、メイクも仕上げで最終調整。気持ちも引き締まります！

大正琴
(敷島会)

社交ダンス
(社交ダンス教室)

カラオケ
(歌謡サークル喜楽会)

カラオケ
(カラオケ教室)

朗読
(朗読グループ風の子)

フラダンス
(フラダンス初級教室)

ジャズダンス
(ジュニアジャズダンス)

フラダンス初級教室

先生の声

年代や家族環境などが異なるさまざまな人が集まり、夏の生活とは真逆なフラダンスをきつかけに、心身をリフレッシュさせて本番に向け頑張っている生徒たちの姿はとても美しいです。

生徒の声

- 技術や動作の優劣ではなく、フラダンス教室の楽しい雰囲気皆さんに伝われば嬉しいです。
- 教室に通うために各々がスケジュール調整できる行動力は見事で、実際教室に来ると楽しくて日々充実感がありました。
- 日頃の練習は23〜63点程度でしたが、今日の舞台は理想100点でした！
- フラダンスを通して一緒に楽しめる新入生が、来年度は増えると嬉しいな。



第37回

公民館まつり

展示発表の部

デジタルカメラ教室



和裁教室



個人作品



源流短歌会



そば打ち教室の
ふるまい



陶芸教室



絵画教室

個人作品



キルトスタジオ
ROSE



茶道不言流教室



フラワーアレンジメント

子ども公民館教室

どちらも初めての講師を迎えて2月16日はチョコ作り、3月2日はトートバッグ作りを行いました。



トートバッグ作り



チョコ作り

チョコ作り

チョコ作りでは、チョコを刻んで溶かす段階から年齢に応じてできる作業を分担し、みんなで協力しながら、エッグチョコとロリポップチョコを作りしました。

半球型チョコレート
の空洞に各自好きな
な具材を選んで入
れ、二つの半球を合
体。チョコレートで
コーティングをして
エッグチョコの完成
です。
ロリポップチョコ



▲初めてのチョコ作りに、興味津々の子どもたち



▲「竹串チョコ」の完成!?! 美味しそう??

は栗に竹串を刺し、溶かしたチョコでコーティングします。他にも型に流したチョコレートに竹串を付けて冷やし固めるタイプなど、いろいろなチョコレートが手軽に作れて大変満足していました。途中で味見をしたり、完成品を試食したいかと思いきや、みんな家族や友達のために持つて帰りたいと、一つずつ思いを込めて作っていたのが印象的でした。

トートバッグ作り

トートバッグ作りでは、ステンシル技法で色鮮やかなトートバッグを作りました。

各自好きな型に切り取った画用紙のパーツを無地のトートバッグにデザインをイメージして貼り合わせ、型に沿って布用インクで着色します。



▲どんなバッグにするか自然と笑顔があふれます



▲自分たちだけのオリジナルバッグの完成!

が、着色作業に入ると色の展開を楽しみ出し、みんな熱中して作業に打ち込んでいました。徐々に色やデザインへの欲が増えてきて、なかなか終わらない子もいたくらいでした。トートバッグは彩り豊かになっていくたびに愛着が湧いたようで、みんな自慢気にも自分の作品を見返して喜んでいました。

教育委員会 だより

学校あり方検討委員会 出前講座開催

平成31年2月19日



2月19日信州大学の伏木久始教授をお招きし、「人口減少社会と教育のあり方」と題した出前講座を開催しました。伏木教授は県内初の公立小中一貫校の学校づくりにも参加され、小規模校の授業実践をサポートされています。

出前講座では、子どもたちの数が減少している中で、学校教育はどのように変わっていくのか、小規模学校・少人数学級の条件を強みに換えるためにはどのような取り組みがあるのかを主に話していただきました。資料の一部をご紹介します。

学校統廃合と小中一貫教育

- ・学校を廃校にすることに心を痛めない教育関係者はいない！
- ・では、なぜ学校統廃合を選択するケースがあるのか？
 - ①財政的事情(教員配置)
 - ②子どもにとっての教育環境
 - ③教師にとっての職場環境……それらを総合的に判断して学校が統廃合されている
- ・小中一貫教育の意義とは何か？
 - ①中1ギャップ解消と9年間の系統的・継続的指導ができる
 - ②教育の専門性を確保でき、子どもたちの学習意欲が向上する
 - ③郷土の学習や地域との連携を推進する上で有利である

小規模校の維持・存続や学校統廃合、小中一貫校の新設等は「目的」ではなく「手段」

では、「目的」は何でしょうか。それは、20年後、30年後の将来を生きる子どもたちに、そして、川上村を故郷にする人たちのために、これから求められる教育を実践することです。そのためには、場合によっては小中一貫、あるいは小学校の統合を考えていく必要があります。

未来を生きる 子どもたちへの教育

「今の子どもたちの65%は、今は存在していない職業に就く」「今後10~20年程度で、約47%の仕事が自動化される」との予測もある中で、未来を生きる子どもたちに求められるスキルはどのようなものでしょうか。学校教育は、これまでの講義的な全体授業「知識習得型」から、子どもたちが主体的に課題に向き合い、対話的に学ぶ授業「知識活用型」の教育へ変わってきています。この主体的で対話的な学びの方法を「アクティブ・ラーニング」といいます。

主体的で対話的？ アクティブにラーニング？

アクティブ・ラーニングとは、「能動的学習」と訳されており、子どもたちが一方的な知識伝達型の講義を受けるだけではなく、能動的に授業に参加することです。子どもたちが自ら課題を見つけ、協働的な学習を通じて意欲や知的好奇心を引き出すためには、班活動やグループ学習が有効です。そのためには、一定規模の児童生徒数の確保が必要です。



平成の冬を締めくくるフェスティバル

川上村ウインタースポーツフェスティバル

シャトレゼスキーリゾート八ヶ岳
2019. 3. 3

大会結果

幼年

- 1 川上 景太
- 2 林 大悟
- 3 渡邊 ほのか
- 4 鶴田 智也
- 5 佐原 諒哉
- 6 吉澤 海翠
- 7 由井 瑛太
- 8 吉澤 茅彩
- 9 由井 咲里乃
- 10 古原 悠真
- 11 新井 翔太
- 12 由井 洋弥

小学5・6年

- 1 由井 聖
 - 2 中島 伶
 - 3 大村 惣吾
 - 4 林 蓮鷺
 - 5 高見澤 陽
 - 6 林 茉莉花
- 一般
- 1 油井 惺栄
 - 2 古原 栄夫

レーシング 4年以下

- 1 林 愛琉
- 2 鶴田 和也
- 3 林 一花

5年以上

- 1 伊藤 麻理乃
- 2 田中 智久
- 3 伊藤 冴生
- 4 由井 創士
- 5 今井 鮎理
- 6 油井 杏樹
- 7 田口 陽都
- 8 井出 晴天
- 9 林 勇翔
- 10 原 優里奈
- DS 鶴田 時士

小学3・4年

- 1 今井 陽葵
- 2 油井 紫乙莉
- 3 赤堀 太一
- 4 山中 莉輝
- 5 鷹野 維風
- 6 林 幸永
- 7 菊嶋 奏良
- 8 佐原 晴花
- 9 高見澤 樹
- 10 由井 果歩
- 11 佐原 萌衣
- 12 佐々木 さわ
- 13 由井 央真

スノーボード

- 1 田口 信
- 2 由井 響
- 3 宮尾 亘
- 4 原 聡美
- 5 油井 伯藍
- 6 沼尾 浩輝
- 7 高見澤 宙
- 8 原 柁太
- 9 梶田 惇太
- 10 出浦 吹
- 11 新海 凜
- 12 平林 歳江



- | | | | | | |
|------|-----|-----|-----|-----|----|
| 8位 | 6位 | 4位 | 3位 | 準優勝 | 優勝 |
| 原 梓山 | 樋 大 | 川 御 | 秋 居 | 山 倉 | |
| | 沢 深 | 端 所 | 山 平 | | |

スマイルスポーツ大会結果

春を感じる暖かな陽気の2月23日、村民体育館でスマイルスポーツ大会が行われました。さまざまな年代で編成された21組が3ブロックに分かれ、総当たりの試合を行い各地で争いました。パワーで倒すか、丁寧を狙いを定めるか、年代も性別も問わないスマイルポーリング、和気あいあいとした、楽しい時間を過ごしました。地域住民の親睦を深めるのに最適なスポーツですね。



川上村のニューフェイス



ご両親の思いがたくさん込められた素敵な名前。
愛情いっぱい注いでもらってスクスク育ってね。

じじとばばから引
張りだこの、うちの
アイドルです。



御所平 知幸・圭美
(第一子)

あさひ
由井 朝陽くん
11月24日生まれ

お兄ちゃん、お姉
ちゃん、大好き！



居倉 拓哉・明里
(第三子)

しゅん
遠藤 瞬くん
11月7日生まれ

NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE

はじめてうつぶせ
したよ。



川端下 直彦・奈津江
(第二子)

こはる
佐原 小春ちゃん
12月31日生まれ

父ちゃんの抱っこ
が大好き♡



御所平 孝文・千尋
(第二子)

よしはる
由井 善晴くん
12月10日生まれ

NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE NEW FACE

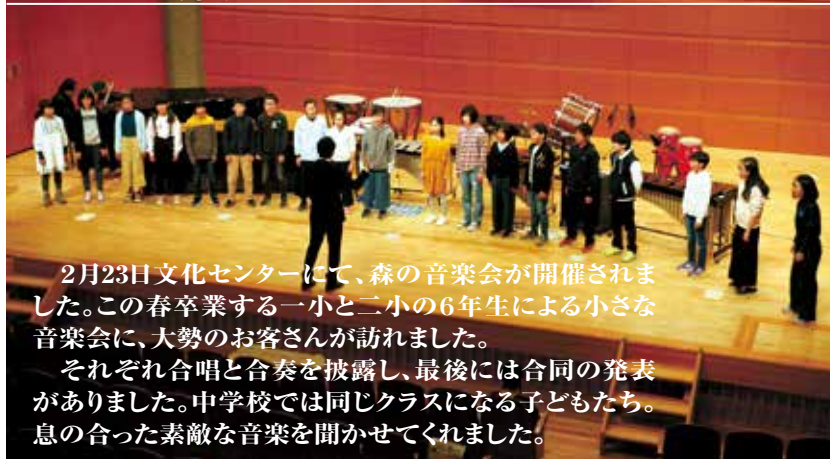


一小6年生



二小6年生

心に届け 森の音楽会



2月23日文化センターにて、森の音楽会が開催されました。この春卒業する一小と二小の6年生による小さな音楽会に、大勢のお客さんが訪れました。それぞれ合唱と合奏を披露し、最後には合同の発表がありました。中学校では同じクラスになる子どもたち。息の合った素敵な音楽を聞かせてくれました。

出版業界のルール？ 編集委員の心構えとは？

館報編集委員研修会

ここ数年で先輩方が卒業され、大きく世代交代が進んだ館報編集委員会。編集委員になってはみたものの「専門知識はないし、そもそも編集委員とは？」など、新人さんたちの誰もが思い、不安になります。そんな思いを払拭するため、館報編集委員研修会を開催しました。

いつもお世話になっている印刷会社COXより担当の方を迎え、記者としての基礎知識、仮名遣いや漢字の表記など出版業界のルールを指導していただきました。出版までの作業工程、編集ソフトの扱い方といった専門的な勉強もしました。

また、長年活躍されてこられた

OGの小林智美さんに、編集委員としての心構えや楽しみなどを話していただきました。実体験を交えた先輩の言葉は、胸に響きました。

充実した時間を過ごし、各自の顔つきがキリッと引き締まったように見えました。参加できなかったメンバーも含め、研修の成果を今後の館報作りに活かしていきたいと思えます。
(林 幸)

この春で編集委員8年目になります。初めての仕事は、動物リレーの取材でした。愛猫との日々を嬉々として話してくださいる飼主の方の姿に感動し、エピソードをすべて原稿にしたためました。記事になると、大部分が添削され、多くの方に簡潔に事実を伝える難しさを痛感した覚えがあります。

今回改めて、表記の注意事項、編集委員としての心構えを学び、初心に振り返る正す思いです。アンテナ高く、村民の皆さんの声を拾い、わくわく手にとっていただけのような誌面作りを目指していきたいです。
(小林 歩美)

今回の研修で、読み手により気持ち良く読んでもらうためには、美しい語彙や正しい表記が重要であると改めて学びました。誌面作りにおいては、村内で耳や目にする些細な疑問や身近な



事象をテーマに掘り下げることができると考えさせられました。そして広い層に伝えるためには、年齢や環境を越えたさまざまな意見収集の大切さも痛感し、まだ知らない村のことももっと知りたくなったりと、館報の携わり方がより興味深くなりました。

(小原 由紀)

COX木内さんから指摘された漢字の使い方がとても勉強になりました。今後は接続詞、補助動詞を平仮名で統一します。

また、元館報編集委員小林さんからお話をいただき、取材する際は、相手のファンになったつもりで臨むことが、よりよい記事を生む上で大切であると教えていただきました。

研修会を通して、編集委員のやり甲斐を知ることができ、有意義な時間を過ごせました。

(中島 俊樹)

動物バトンリレー

町田市自然休暇村(秋山)

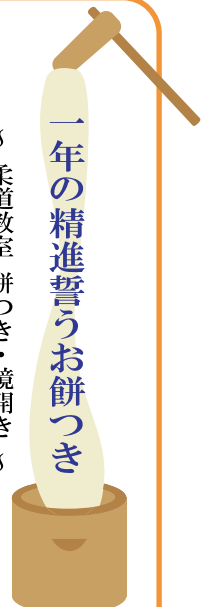
■ 源太 (川上犬 オス 11歳)

町田市自然休暇村の愛犬、源太。宿泊者の皆様と散歩をするのが日課となっており、一日に5、6回散歩に行くこともある賢い犬です。中には源太の散歩を目的に宿泊に来るお客様もいるほどです。また、川上犬とは思えないほど人懐っこく、寒がりです。皆様も源太に会いに町田市自然休暇村に遊びに来てください。



一年の精進誓うお餅つき

柔道教室 餅つき・鏡開き



新年1月12日にヘルシーパークかわかみで川上村青少年育成柔道教室が恒例の「餅つき」と「鏡開き」を行いました。

早朝の寒い中、道場での寒稽古に汗した後、教室生、保護者、指導員の総勢50人ほどで、息の合った餅つきを楽しみ、自分たちでついた餅で作ったおしるこ、磯部餅、安倍川餅などに舌鼓。そして昨年末の級審査で全員が昇級し、講道館の級認定状を小柏指導部長から渡されました。昨年は教室生からまた一人有段者(日向真理亜・中3)が誕生しました。

柔道の精神 精力善用、自他共栄

幼い頃からの母の教えや父の行動哲学を通して受け継いだ「心身の持つすべての力を最大限に生かして社会のために用いる」という「精力善用」の精神と、柔道の修行を通して体得した「相手に対して敬い、感謝すること、信頼し合い助け合う心を育み、自分だけでなく、他人と、共に栄える世の中にしようとする」という「自他共栄」という二つの精神。



公民館の動き

- 2月16日 子ども公民館教室
- 2月19日 公民館報編集委員会
- 2月23日 スマイルスポーツ大会
- 3月2日 子ども公民館教室
- 3月7日 第37回公民館まつり
- 3月9日 分館長会議

「子ども公民館教室」開催のお知らせ

平成31年度も子ども公民館教室を開催します。原則、月に一度土曜日にさまざまな体験教室を行います。参加申込書は各小学校を通して配布します。大勢の参加をお待ちしています。

戸籍の窓口

二月一日～二月二十八日受付

お誕生おめでと～い～い～います

- | | | |
|----|----|----|
| 原 | 暢玖 | 邦昭 |
| 由井 | 昂生 | 相良 |
| 田口 | 大登 | 雄大 |
| 由井 | 璃音 | 将輝 |
| | | 聡美 |

「結婚おめでと～い～い～います 末永くお幸せに」

- | | | |
|----|----|-----|
| 由井 | 一志 | 御所平 |
| 茂野 | 双葉 | 南牧村 |
| 渡邊 | 弥彦 | 原 |
| 山脇 | 憲子 | 山梨県 |
| 遠藤 | 智仁 | 居倉 |
| 飯田 | 幸恵 | 山梨県 |

お悔やみ申し上げます

- | | |
|-------|---------|
| 菊池伸子 | 大深山 五〇歳 |
| 新海けさと | 秋山 九三歳 |

※この欄は川上村に住民登録されている方を掲載しています。

一喜一憂

レタス君は、昭和63年5月号から掲載を始めた。近所のおじさんに頼まれて描き始めたのがきっかけです。ひとつ言われたことが、ブラックユーモアを入れてほしいとのことでした。名前を伏せて秘密裏に漫画を描き続けました。

最初は手描きでしたが、平成14年3月号から、村から借り受けたパソコンにて漫画を描くことになりました。パソコンのお絵かきソフトを使っての漫画描きはとても快適でした。アニメーションに使うレイヤー機能が凄く便利でした。ブラックがどこまで大丈夫なのか、あまり気を使っていれば漫画は描けないので、ほとんど検査無しでの投稿となりました。起承転結、しかもブラック入り。アイデアが出なくて苦しむ日々も多かったですが、面白くなくても、クレームには一切お答えしませんでした。少しでも村民の皆様楽しんでいただいていたら幸せです。長い間ありがとうございました。

レタス君

【村勢】

総面積	209.61km ²	総人口	3,819人
世帯数	1,201戸	男	1,945人
		女	1,874人

(2月28日現在)

